

「入域観光推計」フォーム変更について

令和 8 年 6 月 石垣市企画部観光文化課

「入域観光推計」について、毎月の公表に用いるフォーム（様式）を見直しました。推計の考え方・基礎となる数値・年間の合計値に変更はなく、表記やレイアウトの整理を中心とした見直しです。

1. 主な変更点

項目（シート名）	変更前	変更後	効果
石垣空港・石垣港 入域者調べ	混在率を反映する前の入域者数に加え、観光客推計値（混在率を反映した数値）を併記。	実際に入域した全人数である「総入域者数（実数）」のみを掲載し、空路・海路ごとに前年と比較。	各表の役割を明確化。観光客推計値は表紙・推計表に集約。
入域観光客推計表	海路はクルーズの 1 区分のみで計上。	「国際定期フェリー」区分を新設し、クルーズと定期フェリーを分けて計上。	石垣＝基隆定期フェリーに対応。混在率の有無に応じた、より精度の高い推計が可能。
観光消費推計	消費額の端数処理が、切上げと切捨てで混在。	端数処理を「切捨て」に統一。	計算根拠を明確化し、表記を統一。

2. 数値への影響

端数処理の統一（切捨て）に伴い、令和 8 年 1 月期の消費推計額の表示が下表のとおりごく僅かに変動しています。令和 8 年 1 月から 4 月までの累計値に変動はありません。

1 月の消費推計額（億円）	変更前	変更後（切捨て統一）
県外客	75.18	75.17
県内客	7.82	7.81
国外空路	3.47	3.47
クルーズ	4.08	4.08
1 月計	90.6	90.5
令和 8 年 4 月までの累計値	411.5	411.5（変動なし）

3. 海路（国外定期フェリー）の消費単価の設定

国外定期フェリーに特化した消費単価の統計データが存在しないため、宿泊を伴う国外空路客と同等の消費形態とみなし、消費単価は国外空路の単価を準用しています。

設定単価：111,789 円（国外空路と同額） ／ 根拠：令和元年度 外国人観光客実態調査（沖縄県）の単価を反映。実態が把握でき次第、見直します。